

■令和元年度 第1回 大和市地域公共交通協議会 会議録（要約）

日 時：令和元年7月1日（月） 15時00分～

会 場：大和市市民交流拠点ポラリス1階 Room3

出席者：別紙の通り

傍聴者：なし

議 事

1. 開会

2. 議題

（1）大和市コミュニティバス「やまとんGO」運行内容の変更について

（事務局）

以下の内容について説明。

- ・中央林間西側地域「ポラリス」、桜ヶ丘地域「宮久保1号公園」バス停新設及びルート延伸について
- ・中央林間西側地域「旧 林間学習センター → 新 アンダンテ」、「旧 南林間2丁目（三条通り） → 新 愛育病院前」バス停名称変更について
- ・運行主体の変更について

（委員）

ルート変更バス停の名称変更はいつからか。

（事務局）

ルート変更同様、10月1日を予定している。

（委員）

桜ヶ丘地域の地元自治会からはどれくらいの署名が集まったのか。

（事務局）

200名程度の署名をいただいている。

（会長）

他にご質問がないとのことで、議題（1）については、提案通り進めることでよいか。

<全員同意>

(会長)

議題(1)については、協議が調ったものとし、今後、認可申請の手続きを進めさせていただく。

(2) 大和市コミュニティバス「のろっと」南部ルートバス停移動について

(事務局)

31番「福田小前」バス停の移動について説明。

(会長)

特にご質問がないとのことで、議題(2)については、提案通り進めることでよいか。

<全員同意>

(会長)

議題(2)については、協議が調ったものとし、今後、手続きを進めさせていただく。

(3) 大和市コミュニティバス「のろっと」における運賃の変更(ＩＣカード導入)について

(事務局)

「のろっと」へのICカード導入について説明。

(委員)

現在「のろっと」の運賃が100円と格安に設定されている。「やまとんGO」でも150円で、通常の路線バスは180円。近隣自治体でも、座間市が一昨年に100円から150円に、綾瀬市は180円に値上げをしている。愛川町、町田市などで100円という事例はあるが、ルートが限られているなど、大和市の状況とは異なる。交通事業者としては、路線バス離れを懸念しており、最悪の場合、撤退にもなりかねない。10月の消費税増税に際し、路線バスは値上げをせざるを得ないため、「のろっと」との運賃格差を一層懸念している。

(事務局)

市としても、将来的には「やまとんGO」との料金統一についても検討している。しかしながら、運行当初から100円とし、主に高齢者や子育て世代の方々の外出支援施策としてコミュニティバスを運行しており、採算性のみをもって運行しているわけではない。IC導入時の値上げについても検討はしたが、現状として、議会等では逆に値下げを要望されることもあり、IC導入のみを理由とした値上げは、市民の理

解を得るのは難しいと考えている。

「のろっと」南部ルートについては乗車率も高く、乗りこぼしも発生している。増便など、目に見える形での利便性向上を実現するタイミングで、値上げを検討することは可能と考えており、また必要性も十分認識している。しかし、現時点では課題として捉えているということでご理解いただきたい。

(会長)

本件は、運賃に関する事項であるため、より慎重な議論が必要との判断から、本日は意見聴取に留め、次回協議会にて決議を執らせていただきたい。なお、次回協議会については、書面決議によることでよろしいか。

<全員同意>

(会長)

議題（３）については、次回書面協議によるということで進めさせていただく。

3. その他（報告・連絡事項）

(事務局)

IC 導入に関する書面協議については、7月下旬から8月上旬頃を予定している。

4. 閉 会

以上